



令和8年5月29日

科学館

プラネタリウム新番組
「チ。 —地球の運動について—」

社会現象を巻き起こした話題作「チ。 —地球の運動について—」が待望のプラネタリウムに。地球は太陽の周りを回っている——天動説から地動説へ、世界の見え方が変わる瞬間を描いた新番組。

- 1 番組名 「チ。 —地球の運動について—」
- 2 投影期間 6月6日（土）～ 9月6日（日）
※スケジュールの詳細はホームページやチラシ（別紙）をご覧ください。
<http://www.kawaguchi.science.museum/>
- 3 所要時間 約50分
（星空の生解説約25分+番組「チ。 —地球の運動について—」25分）
- 4 場所 川口市立科学館 プラネタリウム
- 5 観覧料 一般500円、中学生以下250円
※未就学児で座席を使用しない場合は無料
- 6 内容
 - （1）原作の発行部数は570万部を突破。数々の賞を受賞し、アニメがNHKで放送され、現在も高い人気を維持している作品です。
 - （2）舞台は15世紀のヨーロッパ某国。神童と呼ばれた少年が異端思想とされる「ある仮説」に出会う。中世ヨーロッパで異端とされていた「地動説」を命懸けで探求した人々を描いた物語。
 - （3）プラネタリウムならではの没入感あふれるドーム映像で、宇宙空間を演出。天動説と地動説の仕組みや違いを視覚的に学べる番組です。
 - （4）アニメ版主題歌：サカナクション「怪獣」
高精細のCGで大迫力のエンディングが楽しめます。



ホームページ

問い合わせ
科学館
館長：荒井 係長：久保田
（直通電話）048-262-8482

動かせ
歴史を
心を
運命を
星を。



— 地球の運動について —

プラネタリウム版

©魚豊/小学館/子。 —地球の運動について—製作委員会

投影期間 2026年 6月6日(土) ~ 9月6日(日)

投影スケジュール等は都合により変更になる場合があります。
最新の情報をホームページでご確認ください。

火曜日・木曜日 (夏休み期間※1、6/30、7/14、9/1、9/3を除く) … 15:30

土曜日・日曜日・祝日 … 11:30/13:30

夏休み期間※1の火~金曜日 (7/21を除く) … 11:30※2/13:30

※1 夏休み期間: 7/18(土)~8/30(日) ※2 7/22(水)、8/19(水)の11:30は「夏休みこども天文教室」開催のため休止

■ 投影時間 約50分 (星空の生解説約25分と番組「子。—地球の運動について—」25分)

■ 料金 プラネタリウム観覧料 一般500円 中学生以下250円 ■ 所在地 川口市上青木3-12-18 SKIPシティ内

■ TEL 048 (262) 8431



川口市立科学館
Kawaguchi Science Museum



世界を揺るがす、禁断の真理に

信念と命を 捧げた者たちがいた

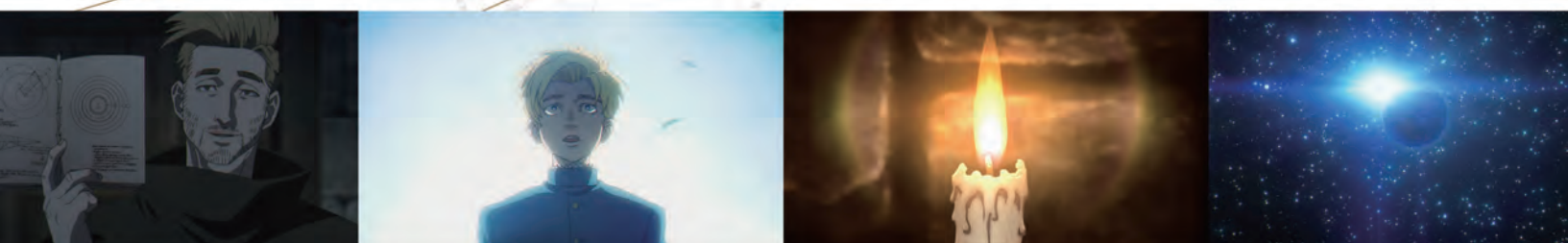
子。

—地球の運動について—

STORY —あらすじ—

世界を敵に回しても貫きたい美学はあるか？

舞台は15世紀のヨーロッパ某国。飛び級で大学への進学を認められた神童・ラファウ。彼は周囲の期待に応え、当時最も重要とされていた神学を専攻すると宣言。が、以前から熱心に打ち込んでいる天文への情熱は捨てられずにいた。ある日、彼はフベルトという謎めいた学者と出会う。異端思想に基づく禁忌に触れたため拷問を受け、投獄されていたというフベルト。彼が研究していたのは、宇宙に関する衝撃的な「ある仮説」だった——



子。—地球の運動について—

2020年9月～2022年4月に小学館「週刊ビッグコミックスピリッツ」で連載。15世紀のヨーロッパ某国を舞台に、「地動説」を命懸けで探究する人々を描いたフィクションで、漫画家「魚豊」氏の人気作品。第26回手塚治虫文化賞のマンガ大賞ほか、数々の賞を席卷。単行本の累計発行部数は570万部を突破、2024年10月から2025年3月まで、NHK総合にてアニメが放送された。

キャラクター
紹介



ラファウ
(CV.坂本真綾)
12歳で大学に飛び級入学する天才少年。



フベルト
(CV.速水奨)
「禁じられた研究」で幽閉されていた異端者。



ノヴァク
(CV.津田健次郎)
天動説に反する異端研究者を取り締まる異端審問官。

天動説・地動説

かつては、地球が宇宙の中心にあるという「天動説」が信じられていました。しかし、16世紀にコペルニクスが太陽中心の「地動説」を提唱。

ガリレオやケプラーらの研究で支持され、新たな宇宙観として広まりました。



アストラーベ
星の位置を測る
天体観測器

主題歌「怪獣 / サカナクション」

2005年に活動を開始、2007年にメジャーデビュー。2015年に映画「バクマン。」音楽を担当し、第39回日本アカデミー賞最優秀音楽賞をロックバンドとしては初受賞。2025年にリリースされた楽曲「怪獣」(アニメ『子。—地球の運動について—』主題歌)は各音楽配信チャート上位を席卷。先進的かつ多様な活動を実現しながらも、常に音楽シーンから高く評価され続けているロックバンドである。

